

ウォーキングだより NO. 226

2024. 5 月

発行：スポーツ連盟三重 ウォーキングクラブ 発行責任者：井岡大義

○4月の例会報告

◇27日(土) 津島

【参加者】飯田、和泉、一木、伊藤(孝)、井岡(智)、井岡(大)、岡田、奥山、小田巻、川北、木村、清水、竹上、仲、西村、林、藤崎、丸林、米倉(ク)、米倉(哲)

外) 田中和子、寺岡千代子 計 22 名

【コース】津島駅—雲居寺—津島神社—天王川公園—六角地蔵尊—千体地蔵—津島駅

天気予報は「曇り、一部で通り雨があるかも」でしたが、日頃の行いが良いせいかな幸い傘は不要でした。中世の頃、尾張で最も栄えた歴史のまち津島を、今、藤の花が見頃ということで散策しました。9:40 津島駅を出発、プラチナ組は最初から別行動でしたが、行く先々で遭遇しました。弘法寺前で左折し、

立派な文化会館の前を通り五百羅漢尊で有名な雲居寺へ。五百羅漢尊を拝観してから天王通りを進み、津島神社手前の御神木の大銀杏の所でプラチナ組と遭遇、早速大銀杏をバックにパチリ。津島神社では、天王



まつりの車楽船(だんじりふね)のミニチュアを見て説明を聞いたり、太鼓くぐりをして、大太鼓を叩いたり皆大喜びでした。津島神社を充分満喫し古い町並みの道を進み天王川公園へ。天王川公園は木曾川の分流・天王川の廃流を池として生かした公園です。東洋一といわれる藤棚を楽しみに行ってビックリ、確かに咲き誇る藤の花は見事でしたが、いっ



ばいの人々、出店、車・・・、恐れおののきました。なんとか藤棚の下を巡り、公園入口近くの堤で昼食に。眼前を車や人が行きかう場所で弁当を広げる皆の度胸に感服！！食後、六角地藏尊を目指して出発しましたが、地図が全くあてにならず、行きかう人に聞きながら見つけた地藏さんを六角地藏尊と思い込むことにしました。天王通りに出て千体地藏の小さな地藏堂を見て津島駅に向かいました。12:45 津島駅に無事帰着。帰路の電車に乗って暫くすると雨が降りだし本当にラッキーな例会でした。 (井岡大義)



○5月の例会報告

◇6日(月・休) 美杉・山菜テンプラ プラチナ可

【参加者】飯田、和泉、一木、伊藤(ま)、井岡(智)、井岡(大)、岡田、川北、木村、竹上、西村、濱口(和)、濱口(安)、別所、宮本 外) 浜崎清美、本居久江 計 17名

恒例の美杉・山菜テンプラ例会を今年も無事開催できました。9時に伊勢奥津駅に集合し、11名は先に出発。プラチナ組の二人は道の駅へ。北畠神社横の駐車場へ車を置きに行く運転手組4名は後から追



いかけます。一昨年は伊勢本街道と国道との交差点で合流、昨年はずっと手前のお寺の所で合流、今年は今更に手前で追いつきビックリ！年々衰えていくのでしょうか？山菜を収穫しながらのぶ

らぶらウォークで進み、10:40 飼坂峠で一休み。賑やかに下り、いつもの場



所でタケノコをゲット。更に下ると雲出川の支流の上を泳ぐ多くの鯉のぼりが迎えてくれました。

11:40 北畠神社横の東屋に到着、お待ちかねのテン



プラ宴会となりました。恒例のため、下ごしらえや揚げ方など皆手際よかったですし、揚げた先から消えていく食欲も見事でした。例年、食後霧山城に登山していましたが雨が心配なため登山は諦め帰路につきました。（井岡大義）

◇14日(火) 伊吹せんろみち

【参加者】和泉、一木、伊藤(ま)、井岡(大)、大久保、北川、竹上、西村、濱口(和)、濱口(安)、別所、丸林、米倉(ク)、米倉(哲) 計14名

【コース】近江長岡駅—伊吹せんろみち—勝居神社—杉澤のケヤキ—泉神社—文化センター—伊吹せんろみち—近江長岡駅

東海道線、名古屋駅発9:07で大垣を経由して近江長岡駅へ。プラチナ組は一駅先の醒ヶ井へ（梅花藻は時期が早すぎたけれどマス料理が美味しかったとのこと）。10:15近江長岡駅を出発。県道をしばらく歩いて伊吹せんろみち跡に入った所で伊吹山と新幹線をバックにパチリ。10



分ほどでせんろみちを離れ広い田を横切り、秀吉などの戦国武将が戦勝祈願したという勝居神社を拝んで暫く行くと杉澤のケヤキが…、その大きさに皆驚嘆しま



した。左手の雄大な伊吹山を眺めながら進み、11:40泉神社に到着。ここの湧水は名水として有名で多くの方が汲みに来ていました。我々も喉の渇きをうるおしたりペットボトルに汲んだりしました。ここからは右手に伊吹山を眺めながら進

み12:15文化センターに到着し木蔭で昼食となりました。食後は伊吹せんろみちに入り賑やかに進み13:45近江長岡駅に無事帰着しました。とにかく上天气で夏を思わせる暑さに辟易しましたが、「伊吹山には何度も来ているが、ガスることが多く、こんなにきれいな伊吹山は初めて」というクニエさんの言葉にあらためて伊吹山の雄姿を眺めながら幸運に感謝しました。伊吹山を堪能した10キロでした。

（井岡大義）

◇19日(日) 東海ブロック交流ウォーク 尉ヶ峰

【参加者】穴見、井岡(大)、井岡(大)、越後、木村、西村 計6名

【コース】気賀駅—細江神社—国民宿舎「奥浜名湖」—おもかる大師—二三月峠—国民宿舎—歴史民俗資料館—姫街道—気賀関所—気賀駅

今年の東海ブロック交流ウォークは静岡主催で「尉ヶ峰」です。曇りのち雨の予報で出発時に雨がパラつき不安一杯の出発でした。名古屋駅発 8:14 分の浜松行きに乗り、新所原駅で乗り換え天竜浜名湖鉄道へ。天竜浜名湖鉄道は皆初めての乗車で、右手に広がる浜名湖を見ながらローカル列車の 40 分程の旅を楽しみました。10:15 気賀駅を出発し近くの細江神社で自己紹介等のセレモニー、三重 6 名、愛



知 5 名、遠州 16 名、計 27 名でした。天候があと一つだったので尉ヶ峰登山は諦めショート

コースだけとなりました。なだらかな坂を上り、国民宿舎の前を通り「おもかる大師」へ。ここで少し休憩して、急坂を登り二三月峠へ。ここの展望台からは浜名湖や浜松の眺望が楽しめます。下の車道に降りて国民宿舎前に戻り、国民宿舎でランチを食べる組と弁当持参組に分かれ昼食となりました。食後、急な階段を下り歴史民俗資料館へ。館長さんの説明を聞き色々見学でき暫しアカデミックな時間を過ごしました。姫街道の一部を歩き、東海道三大関所の一つとして有名な気賀関所へ。入館料は 70 歳以上無料でした。気賀駅発 15:13 で帰路につきましたが、心配した雨も時おりパラつく程度で傘を差さずに過ごせ幸運な一日でした。(井岡大義)

◇27 日(月) 岩村城 雨のため中止

◇24 日(金) オプションコース 京都トレイル (二ノ瀬—高尾)

【参加者】穴見、井岡(智)、井岡(大) 計 3 名

京都トレイルは伏見桃山から東山、北山、西山を巡り上桂へ至る 80 キロ程のコースです。我がクラブでは、2016 年から 2019 年にかけて 7 回に分けて伏見から上桂まで歩きました。ただ北山の二ノ瀬から高尾間だけは台風による崖崩れで夜泣き峠が通行止めとなり歩けませんでした。今回、最後のピースを埋めるためオプションで計画しました。

関発 6:09 で山科へ行き、山科から京阪、叡電を乗り継いで二ノ瀬駅へ。9:25 二ノ瀬駅を元気に出発・・・、したのですが。まず、最初の夜泣き峠がきつかったこと。それからアップダウンが続き、あの女丈夫の二人でさえ足が吊り音をあげるほどの苛酷な 15 キロでした。よくも例会にせずオプションにしたと胸をなでおろした次第です。通常の例会として大人数で参加していたらどうなっていたやら、ゾッとします。何はともあれ、これで京都トレイルを完全走破できて満足



です。 (井岡大義)

○6月の例会 集合場所・時間

6月は全てのコース、プラチナ組可能です。

◇4日(火) 白米城

集合場所・時間：浄眼寺駐車場に10時集合

何度も歩いた馴染みのコースです。車の乗り合わせで行きます。午前で解散し、後、観音岳に登るもよし、ベルファームに向かうもよし。昼から動く方は昼食のご用意を！

◇9日(日) 郡山

集合場所・時間：近鉄大和郡山駅 10:00 要弁当

2011年8月以来の郡山城下町散策で、平坦なコースです。中川駅発 8:08 に乗りますが、大和八木で柿の葉寿司等の弁当を買うこと可能です。

【注意】 諸般の事情で申し込み締め切りを6月6日までとします。

◇22日(土) 名古屋・東山の森

集合場所・時間：地下鉄東山線・東山公園駅 10:00 要弁当

東山公園、平和公園など名古屋市内にありながら、緑豊かな場所を散策できる自然派向けのウォーキングコースです。舗装路及び一部地道で短い距離ですが高低差 30m 程度の尾根越えがあります。入園料 500 円必要です。白子駅発 8:27 が名古屋着 9:25 です。

◇27日(月) 28日(金) 伊勢街道 (豊津上野—南が丘駅)

集合場所・時間：9:05 豊津上野駅 弁当不要

伊勢街道走破シリーズの第三弾です。豊津上野から江戸橋、津観音、香良洲道分岐点を経て南が丘駅まで歩く約 15 キロです。平坦で歩きやすく、且つ途中でいくらかでも逃げ道があります。昼食は大門で食堂に入ります。

次回運営委員会

6月 18日 (火) (p.m.3時)

河芸井岡宅